

# ひた

広報ひた  
No.1098

2015  
1.1

## CONTENTS もくじ

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 02 新年のごあいさつ        | 13 図書館に行こう        |
| 04 市政情報ピックアップ      | 14 1月のお誕生日おめでとう   |
| 06 暮らしの情報／人権コラム    | ／児童館・支援施設の1月の主な催し |
| 08 平成26年日田市10大ニュース | 16 日田市消防団出初式      |
| 10 まちの話題           | ／広島土砂災害の義援金を寄託    |
| 12 HITAJIN／防災コラム   |                   |

## 表紙

釈迦岳から日の出を望む

新年あけましておめでとうございます。

2015年が皆さんにとって実りある年になりますように。



## 市民とともに歩む議会へ

日田市議会議長 赤星仁一郎

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。昨年は、市議会に対し温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の景気は、昨年の消費税増税後の消費の落ち込み等で、政府の回復予想に反し低調であり、地方への経済波及は全く見えていない状況であります。消費税の再引き上げは延期されましたが、国の財政再建や景気回復に対する政策の推進に期待するものであります。

本年は、統一地方選の年であります。地方の抱える多くの課題に対し、論戦が繰り広げられることと存じますが、中でも急速な人口減少問題は、地域経済や社会保障制度等の福祉政策に与える影響は大きくなることと予想されます。とりわけ地方の減少率は深刻であり、本市の人口は、市町村合併後の10年間で約6千人も減少しており、今後の地域活力の減退が危惧され、高齢化等とあいまって、中心部の空洞化や空き家の増加、さらに集落機

能の維持や農地の保全等の課題が山積しています。このようなことから、子供を生き育てる環境の整備等が急がれていますが、併せて地方での景気・雇用対策や定住施策の構築が必要であり、国の経済再生や地方創生の支援策等を期待しながらも、地方自らが主体性を持って、地域の豊富な資源を生かすなど、皆で英知を出して課題に向かい、元気な日田を創っていかねばならないと考えます。

市議会といたしましても、昨年制定しました議会基本条例に基づき、議員一丸となって議会活性化に取り組んでいるところでございます。今後も、市民の声を市政に反映できるよう、議会で十分に議論しながら、市民とともに歩む議会を目指す所存でありますので、皆様のより一層の温かいご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が、日田市の元気再生への年でありますようお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



## 市民協働のまちづくりを

日田市長 原田啓介

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、我が国は、東日本大震災からの復興や少子高齢化・人口減少に伴う経済の縮小や社会保障問題、TTP交渉の行方など、多くの課題を抱えております。また、昨年4月の消費税率引上げ後の個人消費の冷え込みなどにより、地方の景気動向は、依然として厳しい状況が続いております。

このような中、本市においては、プレス加工や金型製作を行う(株)遠山工業(本社・茨城県)が、ウッドコンビナート用地に進出表明し、今後新たな雇用が見込まれるなど明るいニュースがありました。また、同じ用地には、木材加工後の樹皮(パルク)を熱源とした木材乾燥用の蒸気を生み出す木質バイオマス利用施設も完成し、需要の高い乾燥木材生産の低コスト化による価格競争力の向上など、基幹産業である林業の振興や循環型産業の振興につながるものと大いに期待しております。

また、昨年は市職員の不祥事等により、市民の皆様に変なご心配をお掛けしました。その後、「不祥事再発防止のための行動指針」を策定し、職員一丸となって再発防止と市民の皆様への信頼回復に向け取り組んでおります。

これから、新年度の予算編成に取り組みこととなりますが、今年度末までに策定いたします林業振興ビジョンに基づいた林業・木材産業の施策の展開を始め、農業、観光業などの各種施策を推進し、本市の基幹産業の振興を図り、地域経済の活性化や定住促進につなげてまいりたいと考えております。

本年は、市町村合併により新しい日田市が誕生して10周年の節目の年にあたります。日田市として大きな転換のときを迎えるにあたり、昨年施行しました自治基本条例の理念に基づき、より一層、市民の皆様と協働した自主的、自立的なまちづくりを進めてまいります。

日田で生活する誰もが、日田にある素晴らしい歴史、自然、文化等の資源に誇りを持ち、将来都市像である「人と自然が共生し、やすらぎ・活気・笑顔に満ちた交流都市」の実現に向けて、職員共々市政運営に全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆様にとりまして幸多き年でありますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



募集

### 平成27年度 市民サービス協働事業を募集

【問合せ】市民活動推進課活動支援・男女共同参画推進係 ☎②7515

市では、NPO（特定非営利活動法人及び非営利の市民活動団体）と市との協働を推進し、NPOの特性を生かした市民サービスを提供するため、平成27年度に実施予定の市民サービス協働事業を募集します。

#### ▶募集事業 NPO提案型（自由テーマ型）

NPOが非営利で公益的な事業の企画案を市に提出し、NPOと市が協議しながら実施する事業。事業費は予算の範囲内（上限80万円）

#### 行政提案型（テーマ設定型）

次の市の事業に対して、NPOが具体的な事業の実施方法を提案し、NPOと市が協議しながら実施する事業。事業費は協働担当課が示す予算の範囲内。

- ①屋久島町子ども交流事業（企画課）  
市内在住の小学校6年生（40人）を対象に、3泊4日で屋久島町を訪問するための企画・運営
- ②文化芸術鑑賞公演委託事業（企画課）  
文化芸術鑑賞公演の企画・運営
- ③子ども環境教育推進事業（環境課）  
市内在住の小学生を対象に、日帰りで環境について学習する「子ども環境バスツアー」の企画・運営
- ④NPO育成事業（市民活動推進課）  
若者連絡協議会パトリンクの連絡・調整、NPO育成講座の企画・運営、まちづくり活動実績報告シンポジウムの企画・運営
- ⑤内水面利活用推進事業（農業振興課）  
「川魚を復活させる取組」として、新しい川魚料理のレシピの考案及び調理、試作品の試食会開催

▶**申込資格**  
3人以上で構成し、非営利で公益的な活動を行っているNPO（法人格の有無は問いません）

※申込みを希望するNPOは、必ず事前にお問い合わせください。詳しい内容や提出書類について説明します。

▶**申込期限** 2月20日(金)

▶**事業の決定**  
審査委員会（3月下旬予定）の審査結果を受け、実施事業を決定します。

募集

### 皆さんの意見を募集します

市では、下記の計画案、改正案について皆さんの意見を募集します。

- ▶**内容・意見提出期間**
- ①日田市高齢者保健福祉計画 1月19日(月)まで
- ②日田市行政手続条例 1月23日(金)まで
- ③日田市障害福祉計画 1月23日(金)まで
- ④新しい日田の森林・林業・木材産業振興ビジョン 1月8日(木)～2月9日(月)
- ⑤日田市子ども・子育て支援事業計画 1月9日(金)～2月9日(月)

▶**閲覧場所** 市ホームページ、市役所3日以内窓口、各振興局・振興センター、各地区公民館（各振興局・振興センター管内を除く10か所）、下記担当課

※⑤は各児童館、チャイルドプラザを含む。

- ▶**意見提出方法** 閲覧場所に備付けの意見書を提出
- ▶**問合せ先**
- ①長寿福祉課介護保険係 ☎②8264（市役所1階）
- ②総務課行政係 ☎②8201（市役所4階）
- ③社会福祉課障害福祉係 ☎②8290（市役所1階）
- ④林業振興課森林整備係 ☎②8212（市役所3階）
- ⑤子ども未来室子育て支援係 ☎②8317（市役所1階）

募集

### たまご学級参加者募集

【問合せ】健康保険課健康支援係 ☎④3000

妊娠中の不安を解消し、健康に過ごし、安心して赤ちゃんを産み育てるための、出産準備・育児教室を開催します。



電子申請は下記の二次元コードからできます

- ▶**とき・内容**
  - ①2月13日(金)  
赤ちゃんのお風呂の入れ方、お父さんの妊婦体験
  - ②2月20日(金)  
子供の事故予防、心肺蘇生法、AEDの使い方
  - ③2月27日(金) 妊娠中の歯科と栄養
  - ④3月6日(金) 助産師さんのお話
- ※時間はいずれも午後7時から8時30分。（受付は午後6時30分から）
- ※講師の都合により、内容が入れ替わることがあります。
- ▶**ところ** ウェルピア
- ▶**募集数** 20組程度
- ※事前に電話でお申し込みください。電子申請有り。
- ▶**申込期限** 2月12日(木)



募集

### 地域おこし協力隊の隊員募集

【問合せ】地域振興課地域振興係 ☎②8356

- ▶**対象**
  - ①現在、都市部に在住で、採用後は市内の活動地に生活拠点を移し、住民票の異動ができる人
  - ②地域の元気創造や地域振興などの活動に興味があり、将来にわたって日田市に住み続ける意向がある人
  - ③普通自動車免許を持っていて、実際の運転経験が1年以上ある人
  - ④パソコンの一般的な操作ができる人（ワード、エクセル、Eメールなど）
  - ▶**募集数** 若干名
  - ▶**活動場所** 主に前津江地区、中津江地区、上津江地区
  - ▶**任期** 平成27年4月1日～平成28年3月31日（最長で平成30年3月31日まで延長可能）
  - ▶**報償** 月額16万円
  - ▶**手当**  
住居を借りる場合には賃借料を予算の範囲内で市が負担
- ※地域おこし協力隊隊員として日田市長が委嘱します。（市の職員としての採用ではありません）
- ※応募用紙は、市役所6階地域振興課及び市ホームページに備え付けています。
- ▶**申込期限** 1月30日(金)



お知らせ

### 中央公民館を一時閉館します

【問合せ】社会教育課生涯学習推進係 ☎②6868



中央公民館は、複合文化施設化（中央公民館・博物館・美術品展示ギャラリー及び収蔵庫）のための改修工事を実施します。それに伴い、2月1日から平成28年7月（予定）まで閉館します。

利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

お知らせ

### 高額介護合算療養費のお知らせを送付します

【問合せ】大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771  
健康保険課国保・年金係 ☎②8271

大分県後期高齢者医療制度の被保険者で高額介護合算療養費の支給が見込まれる人を対象に、お知らせと支給申請書を送付します。申請書に必要な事項を記入し、健康保険課で申請手続をしてください。

国民健康保険の加入者で支給が見込まれる人には、随時、お知らせを送付します。



お知らせ

### 子どもの医療・保健勉強会

【問合せ】健康保険課保健医療係 ☎④3000  
大分県済生会日田病院 ☎④1100

どなたでもお気軽にご参加ください。

- ▶**とき** 1月8日(木) 午後7時～8時
- ▶**ところ** 市役所7階大会議室
- ▶**演題・講師**  
「子どもの咳、どうしたら良い？」  
大分大学地域医療・小児科分野  
教授 是松聖悟氏



お知らせ

### 絵本と音楽で心を育てよう エホントまつり

【問合せ】教育総務課学校施設管理係 ☎②8234  
エホント事務局 ☎070-6596-7094

市民参加の「絵本うたよみライブ」や「はなぼん」こと花井裕一郎氏を迎えたトークライブ、ゲストに大分発若手絵本作家の「ザ・キャビンカンパニー」をお招きします。絵本が当たる抽選会も開催します。

- ▶**とき** 1月12日(祝)  
午後1時～4時（午後0時30分開場）
  - ▶**ところ** パトリア日田小ホール
- ※エホントは市の市民サービス協働事業として活動しています。詳細は、エホント事務局にお問い合わせください。

お知らせ

農業委員選挙人名簿に登載を

農業委員選挙人名簿を作成するため、該当すると思われる人に選挙人名簿登載申請書を送付していただきます。1月10日までに同封の返信用封筒に入れて投かん又は左記に提出してください。

■選挙権がある人

市内に住所がある満20歳以上の人(平成7年4月1日までに生まれ)で次の①②に該当する人

①10アール以上の農地で耕作の業務を営んでいる人

②①の同居の親族・配偶者又は農業生産法人の組合員、社員、株主のいずれかに該当する人で、おおむね60日以上耕作に従事している人

問 農業委員会事務局

☎8213 (市役所3階)

農業・林業に携わる皆さんへ

2015年農林業センサスにご協力ください

農林水産省では、2月1日現在で、全国一斉に「2015年農林業センサス」を実施します。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される大切な調査です。1月中旬から該当する個人及び法人等を対象に、身分証を携行した調査員が訪問し、調査票の記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

大分県立日田高等技術専門学校 入校生募集

入校を希望する人は、ハローワークで職業相談を受けた後、願書を提出してください。

■期間

4月7日(火)～平成28年3月14日(月)

■科目

①オフィスビジネス科

②ガーデンエクステリア科

■対象

①高校卒業程度以上

②中学校卒業程度以上

■試験日 2月16日(月)

■募集数 各科20人

※授業料無料。(入校時に教科書等の実費が必要)

■募集期限 1月30日(金)

なお、調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密が厳守され、統計作成目的以外に使用されることはありません。



農林業センサスキャラクター「つつち」

問 情報統計課情報・統計係

☎8260 (市役所6階)

インターネット

公売物件下見会

■とき

1月16日(金)

午前10時～午後4時

■ところ 市役所1階101会議室

■公売予定物件 つばなど

■公売への申込方法

左記ホームページから申込み

へホームページアドレス

http://kubaiuctions.yahoo.co.jp

※公売する物件(動産)を直接確認できるのは、下見会のみです。また、公売物件は変更することがあります。

問 税務課納税係

☎8205 (市役所1階)

日田市町並み保存審議会を開催

日田市町並み保存審議会は、日田

※詳細は大分県立日田高等技術専門学校のホームページ(http://www.hita-t.ac.jp)をご覧ください。



問 大分県立日田高等技術専門学校

☎20789

タウン情報

求職者支援訓練受講生募集

(訓練番号:4-26-44-02-03-0186)

ハローワーク日田で求職の申込み

市豆田町伝統的建造物群保存地区の保存等に関する事を審議する会議です。傍聴を希望する人は、事前に電話、ファックス、メールのいずれかでお申し込みください。

※多数の場合は会場の都合でお断りする場合があります。

■とき 1月22日(木) 午後2時～

■ところ 市役所4階庁議室



問 文化財保護課町並み保存係

(埋蔵文化財センター内)

☎7171 FAX7024

☎bunka@city.hita.ita.jp

保健・福祉

20歳になったら、国民年金

20歳になった人は、国民年金第1号の加入の手続が必要です。(厚生年金保険加入者・共済組合加入者、

を行っている人を対象に求職者支援訓練を行います。

□訓練期間 3月4日(水)～7月3日(金)

□訓練内容 ワープロ、表計算ソフトの知識と技能、簿記、会計ソフト演習、給与計算、ビジネスマナー、就職応募書類の書き方等

□選考日 2月12日(木)

□募集期限 2月6日(金)

※受講資格等詳細は、左記にお問い合わせください。

問 大分経理専門学校日田教室

☎8433

「大分いのちの電話」相談員

養成講座受講生募集

この設問は調査のたびに回答の差が縮まり、今回初めて「他人の役に～」が「自分のことだけ～」を上回る結果になりました。

さらに注目すべき結果として、若い世代の「伝統回帰」が挙げられます。職場の人間関係について「仕事以外の付き合い」に賛同する若者は7割近くに上るとともに、「家庭的な雰囲気のある会社」を望む声も増えています。職場の人間関係に関わる価値観は、1970年代の家庭的なものに回帰しており、心のつながりを追求する傾向にあるようです。

「個」が重視され、「個」が活躍するだけでは社会は成り立たないとする感覚はとても重要です。家族的な空気と伝統を尊ぶ志向の高まりは、2015年を心豊かな一年に導くことでしょう。

【問合せ】人権啓発センター ☎8017 (市役所別館1階)

又はその配偶者に扶養されている人は除く)20歳の誕生日の前月に日本年金機構から届く「国民年金資格取得届」を提出してください。

国民年金には、学生納付特例制度や若年者納付猶予制度があり、左記で申請をすることができます。

問 日本年金機構日田年金事務所

☎6174

健康保険課国保・年金係

☎8271 (市役所1階)

募集

大分県立盲学校入学者募集

■対象者

・幼稚部

平成21年4月2日～平成24年4月1日に生まれた視覚に障害のある幼児

・高等部

①普通科 中学校を卒業している人又は3月に卒業見込みの人

②専攻科 あんまマッサージ指圧師・はり師・きゅう師を目指す人で、高校を卒業している人又は3月に卒業見込みの人

※障害の程度は、両目の矯正視力が0.3未満であること。

■募集期限

幼稚部 1月26日(月)～2月6日(金)

高等部 2月16日(月)～20日(金)

※出願関係書類は、大分県立盲学校事務室に備え付けています。

問 大分県立盲学校

☎097・532・2638

様々な不安や悩みを持つ人の話を聞き、心の支えとなるボランティア活動です。

□対象 20歳以上の人

□期間 5月12日(火)から4か月間、9月中旬から10か月間

□ところ コンパルホール(大分市)

□募集期限 4月30日(木)

※受講を希望する人は、左記に電話で問い合わせください。募集要項を郵送します。

問 大分いのちの電話事務局

☎097・537・2488

平成26年日田市の

# 10大ニュース

2015年、新たな年を迎えるにあたり、広報ひたでは2014年の出来事を掲載記事を中心に10大ニュースとしてまとめました。※■は出来事が行われた月。

## 10 第1回椿ヶ鼻ヒルクライムレース大会

10月12日、大山町西峰スポーツ公園前をスタート、前津江町地域活性化センターをゴールとする、椿ヶ鼻ヒルクライムレースが開催された。



このレースは、最大標高差720メートル、平均斜度5.4%、全長12.2キロメートルのコースを自転車で競うタイムレース。全国各地から参加した231人は、11クラスに分かれてスタートし、大自然の中を疾走した。レース後は、地元住民によるしし汁とおにぎりが振る舞われた。

## 10 ウッドコンビナートに新たな企業進出

10月27日、茨城県に本社がありプレス加工や金型製作を行う(株)遠山工業が、西日本地区での事業拡大のため、ウッドコンビナートに新工場を建設すると発表した。操業は平成27年4月予定。



## 11 木質バイオマス利用施設竣工式

ウッドコンビナートに、パークをボイラーで燃焼させ、発生した蒸気を木材乾燥機へ供給する木質バイオマス利用施設が完成し、11月1日に竣工式が行われた。市内の原木市場や製材業者などで構成される日田資源開発協同組合が運営し、未利用木質資源の有効活用と低コストによる良質な乾燥材の生産が実現できる施設として活用される。



## 11 進撃の里帰り

人気漫画「進撃の巨人」の作者 諫山創氏と同級生によるトークショーやアニメ放映、進撃の大壁画づくり、サイン会等が開催された。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、全国各地から約2,500人のファンや家族連れが集まった。



## 7 水環境の保全の取組が評価 国土交通省筑後川河川事務所長表彰

市内の小学生が河川の環境学習や保全活動などの成果を発表する場として平成16年から始まった「三隈川をきれいにする4年生の合同会議（通称：三隈川サミット）」と医療法人聖陵会水環境委員会の水環境の保全に対する取組が評価され、国土交通省筑後川河川事務所から「地域協働の河川管理の推進における功労団体」として事務所長表彰を受けた。



## 7 8 9 やな場竹テントで営業

一昨年の九州北部豪雨災害で開設が危ぶまれたが、今年度は実証実験として特別に許可を受けてやな場が開設された。新しい食事処は、九州産業大学芸術学部デザイン学科栗田融教授の協力で、三隈川の風情に合った、川魚漁師の漁師小屋をイメージしてデザインされている。青竹とテント地で小屋を作り、テーブルや椅子、川床などはひた杉を使用した。また、今年の鮎やな場設営には、運営会社だけでなく、ソーシャルビジネス研究会なども参加し、“市民協働の活動”となった。



## 8 学校教育活動の充実のため 「夏休み」を1週間短縮

学校教育の質の向上と、よりきめ細やかな教育活動を行うことを目的に、平成26年度から市内の小・中学校の夏休みを1週間短縮し、8月25日から二期が始まった。



## 4 日田市自治基本条例を施行 日田市議会基本条例制定

市民の皆さんと約3年半かけて、日田市の「まちづくり」を進めていくための基本的なルールなどをまとめた「日田市自治基本条例」を4月1日から施行し、8月30日には記念シンポジウムを開催した。



また、市民とともに歩む開かれた議会を目指して、議会及び議員が果たさなければならない役割等の基本的事項を定めた「日田市議会基本条例」が4月1日に制定された。

## 2 4 12 教育環境の整備

平成21年から整備を行っていた咸宜小学校の校舎等が完成し、2月28日に落成式が行われた。同校舎は施設が老朽化し、耐震化対策が必要になったため、全体的な整備を行った。

また、4月に日田市で2校目となる施設一体型小中一貫校「日田市立津江小学校・中学校」が開校した。新校舎は、小中一貫校として一体感の醸成のため、ランチルームを設置し、外観は周囲の景観との調和を図り、屋根は小・中学校棟とも切妻屋根にしている。また、内部には木材を多用し、温もりが感じられる仕上げになっている。

さらに、昭和52年度に建設された東溪中学校は施設が老朽化し、耐震化対策が必要になったため、校舎の改築と屋内運動場の大規模改修を行った。



咸宜小学校



津江小学校・中学校



東溪中学校

## 1 剣道大会で初の日本一 奥谷茉莉さん 10 長崎国体ボート競技で入賞

1月12日・13日に行われた昇龍旗争奪全国選抜少年剣道大会で三芳少年剣士会の奥谷茉莉さんが初優勝した。また、10月に開催された第69回国民体育大会（長崎国体）のボート競技で、少年女子ダブルスカルに出場した高野晃帆さん、大門千紗さんペアが優勝、少年男子ダブルスカルに出場した中原友朗さん、河津蒼摩さんペアが準優勝した。





TOWN TOPICS IN HITA  
まちの話題



自分磨きでもっと輝く女性に

12月5日、「みんなで男女共同参画を考える会」公開講演会が市役所で開催され、別府大学の佐藤敬子氏が「行動・意識を変えて、バランスよく時間を使う方法」「男女の特性を互いに認めて協力し合うことの大切さ」などを話した。また、佐藤氏が講師を務めた「ひた女性人材育成倶楽部“キアラ”第4期生の成果発表会も開催され、受講生による発表も行われた。



小学生ジュニア 全国大会出場を報告

第31回全九州小学生バドミントン選手権大会で上位入賞した長谷部駿友君、長谷部亮友君、栗山寿一君が、12月3日、市役所を訪れ、原田啓介市長に全国大会出場の報告をした。

2回目の出場となる長谷部駿友君は「一つでも多く勝てるようにがんばりたい」と意気込みを話した。大会は12月25日から5日間、新潟県で開催される。



今宮選手が野球教室

プロ野球福岡ソフトバンクホークスの今宮健太選手が、12月7日、大鶴地区を訪れ、地元の少年野球チームや地元住民と交流を楽しんだ。

大鶴公民館で行われた質問コーナーでの「いつから野球選手になろうと思いましたか」という問いには、「小さいときから絶対野球選手になろうと思っていました」、「あこがれていた選手は誰ですか」という問いには、「城島健司選手です」と答えた。

その後グラウンドに移動し、静修少年野球団と東峰ディアーズに野球指導を行った。今宮選手は「自分のボールが横を抜けるまであきらめないように」「ボールをしっかりキャッチして、相手が取りやすい球を投げるように」などとアドバイスした。

静修少年野球団で主将を務める藤井史也君は「今宮選手はかっこよかった。中学生になっても今日教えてもらったことを続けていきたい」と話した。



五穀豊穡祈る 烏宿神社裸参り

大山町の烏宿神社で、12月14日、伝統行事の「裸参り」が行われた。この行事は、享保の大飢饉の際、参道にある「御池」の水を畑にまいたところ、虫が発生せず餓死者が出なかったことに感謝した若者が裸でお参りをしたことに由来している。締め込み姿の男衆14人は、寒さの中、参道を駆け上がり、新年の五穀豊穡と無病息災を祈った。



精華女子高校を迎えてブラスの響演

12月6日・7日の2日間、「ブラスの響き2014」が開催された。これは、市民サービス協働事業として日田吹奏楽協会が主催したもので、ゲストの精華女子高等学校の演奏のほか、市内の学校の吹奏楽部員との交流会や市内の学校や団体が加わったマーチングショーも行われた。会場を埋めた多くの観客は、見事な演奏と演技に拍手を送った。



逸ノ城関チビ子相撲に参加

11月25日、大相撲の人気力士、逸ノ城関ら3人の力士が朝日小学校を訪れ、児童や朝日保育園の園児たちとの交流を楽しんだ。

土俵に上がった子供たちの中には、逸ノ城関の大きさに驚いて泣き出す子供もいて、逸ノ城関が思わず苦笑いする場面も。子供たち全員で逸ノ城関を土俵から押し出すと、観客から大きな歓声が上がった。



大分県技能祭で団体優勝

11月9日に開催された第44回大分県技能祭で団体優勝した日田地域技能士会（佐藤実会長）と、個人優勝した4人のうち建築大工の部の大石一瑛さんと訓練生建築課の部の後藤和也さんが、11月14日、市長報告に訪れた。佐藤会長は「これからは職人不足の時代になる。そうなる前に技術を伝承していきたい」と語った。団体優勝は2年連続28回目。

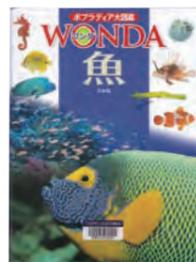


図書館の子供の魚の図鑑を見ていてふと目に留まったのが「ドクターフィッシュ」。

この本にはこう書かれていました。「西アジアの川にすむガラ・ルファという魚は、ドクターフィッシュ（医者魚）と呼ばれています。この魚は、人の硬くなった皮膚を食べ、肌をつるつるにしたり、皮膚炎を治してくれるともいわれます」

早速、肌をつるつるにしてみよう。ためにドクターフィッシュ体験ができる場所を探しました。なんと熊本県のレジャー施設で誰でも体験できるとのこと。金額は一人1080円。まずは、入り口で足を洗い、4か所ある浴槽の一つに案内されました。

「それでは今から15分間です。ゆっくり足をつけてください。こそばゆいですがそのうち慣れます」と言われ、恐る恐る足をつけると、ドクターたちが私の足を目掛けて突進。一斉にかかるとに吸い付きまわりました。その瞬間、今まで味わったことのない、どこか恥ずかしいような気持ち悪さ



参考にした本  
魚 ポプラディア大図鑑  
WONDA 6  
ポプラ社 瀬能 宏／監修

図書館の本を読んで、挑戦してみました！

で、我慢できずに浴槽から足を上げました。

別の浴槽からはいろいろな悲鳴が聞こえてきます。私は悲鳴こそ慎みましたが、もう諦めようと思いません。しかし、隣で3歳の娘は比較的平気な顔をして足をつけています。それを見て、再チャレンジ。何とか浴槽の底につま先をたどり着けることに成功です。不思議なことに娘の足には数匹のドクターしかいません。しかし、私の足には100匹を優に超える数のドクター達が貪るように吸い付いています。子供の足は元々つるつるなのでドクターは好まないのでしょうか。足はつるつるまではいきませんが、かかとの角質は薄くなったように感じます。

この不思議な魚「ドクターフィッシュ」。是非、皆さんも体験してみませんか？

新刊情報

TV大人の視聴  
吉田 潮／著 講談社

旬のドラマ、タレントには“理由”がある！ドラマ、バラエティから情報番組まで、主要番組をほぼ視聴する著者が目撃した“事件”や“モヤモヤ&イライラ”を分析。テレビの見方が一気に変わる、大人ならではの“鑑賞のツボ”大公開。



商店街のネコ店長  
梅津有希子／著 文藝春秋

著者が、看板猫を探して、商店街を巡る。なでて愛でてほっこりしたら、買い食いしながら街歩き。猫好きでなくても訪ねたくなるフォトブック。



スノーベアとであっぴ  
サイド／作 マリーネ・ルーディン／絵  
はたさわゆうこ／訳 鈴木出版

少女とスノーベアの交流を、やさしいイラストで描いたハートフルファンタジー。子供のころの不思議な出会いを、素敵な一冊に。冬の夜の眠る前の読み聞かせに選びたい絵本。



おいでよ！おはなし会

□とき  
1月10日(土) 午後3時～4時  
1月24日(土) 午前11時～正午  
□ところ 児童コーナー

1月の休館日 (○…休館日)

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日田の輝き人を紹介します  
HITAJIN

大鶴・夜明地区の約36ヘクタールの水田を管理している、農業組合法人「大肥郷ふるさと農業振興会」。平成10年から続けてきた取組の功績が評価され、平成26年11月に大分県知事表彰を受章しました。

大肥郷ふるさと農業振興会は、営農、ライスセンターで構成され、営農では136人の地権者の水田を米、麦、大豆、野菜などを作って管理し、加工部門のものは工房で、それらを加工して商品を販売しています。

「農地を守り、この場所に住むためには、この方法しかないと思います」と話すのは、代表を務める森山有男さん。「60歳で元気に米を作っていた人が、70歳になって同じようにできるかといわれると難しい。さらにコストもかかる。それなら、地

農村に住み続けるために



ありお  
森山有男さん (大鶴町)



大肥郷ふるさと農業体験塾の参加者が育てている畑。玉ねぎ、にんにく、レタスなどが作られている。

域で組織的にやろうというのが振興会を立ち上げた目的です」と振り返ります。

米作りを始めようとした場合、トラクターや田植え機、コンバインが必要です。購入、メンテナンスなどを考えると、かかる経費は約600万円。米の消費が落ち込む中、米作りを続ける人も始める人も少なくなっているのが現状です。「農村が荒れ果てていると、住民は他の町に出てしまいます。土地を守るといことは地域を存続させることだと思えます」と森山さん。

大肥郷ふるさと農業振興会で常時働いている従業員は3人。繁忙期に手伝う人はいるものの、田植え、草刈り、水の管理、麦・大豆作り、収穫など、広大な面積を年間を通して管理しています。「豊作だと単価が

下がり、元割れしてしまふ。儲かるかと言われると儲からない。従業員も地域を守りたいと思ってるのであります」と森山さんは言います。

また、都市間交流を目的に年5〜6回開催している大肥郷ふるさと農業体験塾では、市内を始め、福岡、大分市などから80人が参加し、自分で野菜を作り、地域の食材を味わう体験をしています。「ちょっとドライブで来てみたら、水はきれいで、田んぼが荒れずに管理されているというのには気持ちがいいと思います。また、自分で育てた野菜のおいしさを実感してほしいと思っています」と森山さん。

地域存続のための組織づくり。森山さんたちの取組はこれからの農村の在り方を示す、新しい道筋となるでしょう。

今日から始める防災対策⑨ [問合せ]防災・危機管理室 ☎@8363 (市役所4階)

住宅火災から命を守るために

火災による死者のうち、住宅火災による死者は全国で毎年1,000人を超えています。そのうち、高齢者(65歳以上)の割合は年々高まっており、高齢者を住宅火災から守ることが喫緊の課題となっています。

日田市においては、平成25年中の火災発生件数35件に対し、今年は11月末時点で37件と、すでに昨年を上回っています。

次の「住宅防火10の心得」を家族みんなで確認し、火災予防に努めましょう。

◎住宅防火10の心得

1. 調理中は、コンロから離れないようにしましょう。
2. 寝タバコは、絶対にやめましょう。
3. ストープの周りに、物を置かないようにしましょう。
4. 家の周りを整理・整頓しましょう。
- 5.ライターやマッチを子供の手の届く場所に置かないようにしましょう。
6. コンセント周りの掃除を心掛けましょう。
7. 住宅用火災警報器を設置し、定期的な作動確認をしましょう。
8. 寝具類やエプロン、カーテンなどは、防災品にしましょう。
9. 万が一に備え消火器を設置し、使い方を覚えましょう。
10. ご近所同士で声を掛け合い、火の用心に心掛けましょう。



ゆい  
鬼武佑衣ちゃん  
(1歳・日高町)



あんり  
熊井杏莉ちゃん  
(1歳・刃連町)



はるき  
横澤明季ちゃん  
(1歳・城町1丁目)



みずき  
佐藤瑞樹ちゃん  
(1歳・日ノ出町)



める  
岩崎夢琉ちゃん  
(1歳・城町2丁目)



はな  
千崎華奈ちゃん  
(1歳・高井町)



ゆうすけ  
増田悠介ちゃん  
(1歳・誠和町)



たかひろ  
樋口貴大ちゃん  
(2歳・石井町3丁目)



みゆ  
太田望結ちゃん  
(2歳・天瀬町塚田)



はると  
長藤悠斗ちゃん  
(2歳・天神町)



きりた  
江田眺舵ちゃん  
(2歳・日ノ出町)



こより  
伊藤暦里ちゃん  
(2歳・丸山2丁目)



だいき  
永松大喜ちゃん  
(2歳・淡窓2丁目)



あおい  
森山あおいちゃん  
(1歳・南友田町)



まさひろ  
長野真大ちゃん  
(3歳・中央2丁目)



ゆい  
福村有羽ちゃん  
(3歳・清水町)



つむぎ  
下馬場 紬ちゃん  
(2歳・新治町)



れい  
財津怜以ちゃん  
(2歳・城町1丁目)

元気な日田っ子集まれ!

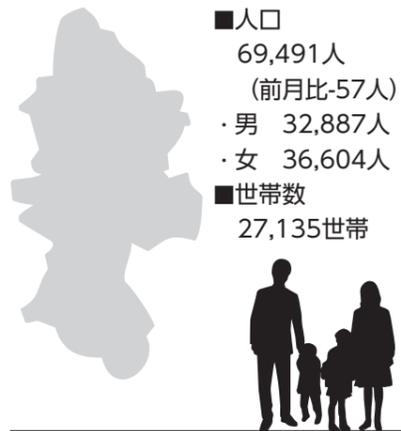
3月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。2月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

- はがき 住所、お子さんの氏名と生年月日、保護者名、昼間の連絡先を記入の上、郵送
- ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
- 携帯電話 下記の2次元コードから申込み



※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。  
☎877-8601(住所記載不要)  
情報統計課行政情報発信係  
☎8627(市役所6階)

日田市の人口  
(平成26年11月30日現在)



チャイルドプラザ ☎25300	丸の内 子育て支援センター ☎231890	ひのくま 子育て支援センター ☎27565
●お正月の遊び 5日(月)・6日(火) ★作って遊ぼう オニのお面を作ろう 19日(月) ★ベビーヨガ 20日(火) ●お誕生会 27日(火) ※誕生者は30分前集合。 ※時間は全て午前11時から。	★スクラップブック 9日(金) 午前9時45分～正午 (限定7人) ★遊びDEアート (陶芸教室) 22日(木) 午前9時45分～正午 (限定10人) ★鬼のお面作り 26日(月)・27日(火) 午前9時30分～正午	●誕生会 15日(木) 午前11時～11時30分 ★マタニティ&産後ヨガ 23日(金) 午後1時15分～ 2時30分 ★節分会 24日(土) 午前10時30分～正午

松原児童館(☎2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

まえつえ 子育て支援施設 ☎32409	大山児童館 ☎2901	天瀬児童館 ☎78922	中央児童館 ☎76406
●お誕生日会 7日(水) 午前10時～正午 ●せいまお兄さんと 遊ぼう 14日(水) 午前10時～正午 ●ランチday 15日(木) 午前10時～正午	●小 凧作り 10日(土) 午前10時30分～ ●乳 すくすく相談 22日(水) 午前10時～ ※母子手帳を持参してく ださい。 ●乳 節分制作 28日(水) 午前10時30分～	●小 スゴクやカルタに チャレンジ 10日(土) 午前10時30分～ 14日(水) 午後3時30分～ ●乳 鬼の面作り 22日(水) 午前10時30分～ ●乳 せいまお兄さんと 節分会 30日(金) 午前10時30分～	●乳 ★凧作り 7日(水)・8日(木) 午前11時～ ●小 すごく・かるた大会 10日(土) 午後2時～ ●乳 親子レクリエーション 16日(金) 午前11時～ ●乳 「エホント」による 絵本deあまるい時間 22日(木) 午前11時～

★印は事前予約が必要です。※児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。

子育てを応援します!  
じどうかん・支援施設  
1月の主な催し  
●小 …小学生対象  
●乳 …乳幼児対象

# 日田市消防団出初式

## 1月18日(日) 午前8時30分～



- ・陸上競技場（午前8時30分～）  
人員服装点検、訓練点検など
- ・三隈川右岸遊歩道（午前10時20分頃～）  
放水点検 [銭淵橋下流]
- ・パトリア日田（午前11時～）  
表彰式



※当日、団員が日田市陸上競技場に集合するまでの間、消防車のサイレンを吹鳴します。  
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

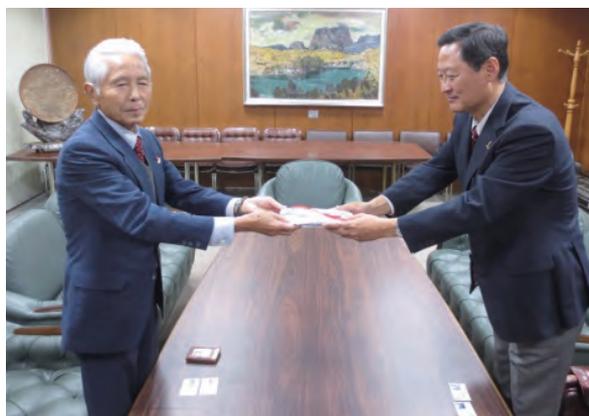
問 防災・危機管理室 ☎ 228363（市役所4階）

### 広島土砂災害の義援金を寄託

日田市自治会連合会は、12月1日、平成26年8月に発生した広島土砂災害への義援金310万5005円を被害が最も大きかった広島市安佐南区に寄託しました。岩里諫夫会長が安佐南区庁舎を訪問し、吉原武区長に現金を手渡しました。

この取組は、平成24年7月に発生した九州北部豪雨の際に全国から多額の義援金やボランティアの支援を受けたことに対する感謝と恩返しをしたいという思いから、市内163自治会の温かい支援で実現したものです。

吉原区長から「日田市の皆様からたくさんの温かいご支援をいただき、心から感謝します」とお礼の言葉をいただきました。



吉原武区長に義援金を手渡す岩里諫夫会長。



広報ひたは、資源保護のため古紙再生紙と植物油インキを使用しています。